

資料3

北海道医療計画（H30～R5）の推進状況及び評価等（案）

評価（進捗状況）は次の4段階で実施

- ①全体的に順調
- ②比較的順調
- ③一部に努力を要する
- ④全体的に努力を要する

5疾病・5事業及び在宅医療

No.	疾病・事業等	施策の展開内容	主な事業の推進状況	数値目標及び達成状況	評価（進捗状況）	評価理由	課題と今後の取組方針
1	がん	1 がん予防の推進 ・正しい知識の普及啓発 ・禁煙支援の体制整備 ・適切な分煙の推進	「ほっかいどう健康づくりツイッター」を活用した道民に対し健康づくり等に関する情報の発信や道内小学校におけるがん教育を推進するため、がん教育資料（DVD）の活用を図るなど、道民に対しがんや生活習慣に係る正しい知識の普及啓発を行っています。 また、禁煙相談やたばこが健康に与える影響に関する普及啓発のほか、小学校等からの依頼に基づき未成年者喫煙防止講座などを道立保健所において実施しました。		③一部に努力を要する	がん検診の受診率に関して、近年、ほほ横ばいで推移しており、特に市町村がん検診の受診率が低調であることや、がん検診の精度管理において、精検未把握率が高くなっており、大きな課題となっています。 また、喫煙率は、全ての都道府県の中で最も高く今後一層の取組が必要です。 【今後の取組方針】 がん検診の受診率の向上や、がん検診の精度管理向上を図るため、市町村や関係団体、がん対策サポート企業の皆様との協働による様々な広報活動や受診勧奨を展開するなどして、取組を一層進めてまいります。 また、たばこをやめたい人が身近な地域で禁煙支援を受けやすい環境づくりに引き続き取り組むとともに、北海道受動喫煙防止条例に規定する基本計画となる「北海道受動喫煙防止対策推進プラン」（令和3年10月策定）の下、受動喫煙防止対策の総合的かつ計画的な推進を図ります。	【課題】 がん検診の受診率に関しては、近年、ほほ横ばいで推移しており、特に市町村がん検診の受診率が低調であることや、がん検診の精度管理において、精検未把握率が高くなっており、大きな課題となっています。 また、喫煙率は、全ての都道府県の中で最も高く今後一層の取組が必要です。 【今後の取組方針】 がん検診の受診率の向上や、がん検診の精度管理向上を図るため、市町村や関係団体、がん対策サポート企業の皆様との協働による様々な広報活動や受診勧奨を展開するなどして、取組を一層進めてまいります。 また、たばこをやめたい人が身近な地域で禁煙支援を受けやすい環境づくりに引き続き取り組むとともに、北海道受動喫煙防止条例に規定する基本計画となる「北海道受動喫煙防止対策推進プラン」（令和3年10月策定）の下、受動喫煙防止対策の総合的かつ計画的な推進を図ります。
		2 がんの早期発見 ・がん検診の普及啓発 ・特定健診との一体的な実施促進等効果的な受診方法の検討 ・がん検診の精度維持・向上	がん対策の推進に関する連携協定締結企業と連携し、がん検診等に関するリーフレットを配布するなど普及啓発を実施しています。 また、市町村がん検診の事業評価を行い、道がん対策推進委員会がん検診専門部会における協議を経て、精密検査受診率やがん検診チェックリスト遵守率が一定の水準以下の市町村に対し助言等を実施しました。				
		3 がん登録の推進 ・普及啓発の実施	がん登録・評価事業（委託）により、道内のがん登録状況をとりまとめて公表しました。また、北海道がん診療連携協議会がん登録部会と連携し、医療機関におけるがん登録技術者の資質向上を図っています。				
		4 がん医療連携体制の整備 ・がん診療連携拠点病院等がん医療提供体制の整備促進 ・小児がん拠点病院と地域の医療機関の連携体制の構築 ・緩和ケアの推進 ・がん医療を専門に行う医療従事者の育成促進 ・がん診療連携拠点病院の第二次医療圏ごとの整備 ・大学病院は「北海道高度がん診療中核病院」としてがん医療への取り組みを進める。 ・国が指定するがんゲノム医療中核拠点病院等によるゲノム医療の連携体制の構築や道民の理解の促進	がん診療連携拠点病院及び地域がん診療病院について、国の指定を受けたほか、がん診療連携指定病院の新規指定及び指定更新を行い、がん医療提供体制の確保を図っています。 北海道地域小児がん医療提供体制協議会において、小児がん、AYA世代のがんに関する情報の共有を図っています。 また、道内における小児がん医療及びがんゲノム医療の提供体制について、ホームページでの情報提供を行っています。 なお、令和4年1月から小児がん・AYA世代のがん患者などに対する「妊よう性温存療法」の治療費助成を開始しました。 各拠点病院等の医療従事者に対し、国立がん研究センターや関係学会が実施する各種研修への参加を促しています。				

指標区分	指標名(単位)	現状値 (R2見直し時)	目標値 (R5)	R2実績	R3実績	進捗状況	
体制整備	がん診療連携拠点病院数(か所) * 1	20	21	20	21	100.0%	
実施数等	がん検診受診率(%) * 1	胃	34.0	50.0	(34.0)	—	68.0%
		肺	37.8	50.0	(37.8)	—	75.6%
		大腸	34.6	50.0	(34.6)	—	69.2%
		子宮頸	30.7	50.0	(30.7)	—	61.4%
	喫煙率(%) * 1	22.6	120以下	22.6	—	全国平均(18.3)以上	
住民健康状態等	がんによる75歳未満年齢調整死亡率(%) * 1	男性	99.8	全国平均以下	(全国95.6)	—	全国平均(85.6)以上
		女性	66.1	全国平均以下	(全国54.9)	—	全国平均(54.9)以上

* 1 「北海道がん対策推進計画」に準拠

* 2 がん検診受診率及び喫煙率は、出典元である国民生活基礎調査での把握が3年に1回である。(括弧書きはR1実績)